



さくら草コミスクだより

第 3 号

さいたま市立さくら草特別支援学校
令和 7 年 2 月 2 7 日 発行



1年間の振り返り

2月12日(水)に、第3回学校運営協議会を開催しました。

今回は、学校側から教育活動の近況報告や学校評価アンケートの集計結果、学校自己評価、次年度の学校運営に関する方針等の説明を行いました。

学校評価について、委員の方々からは、「項目が細かく分けられていて、丁寧な分析がされている。」や「どの項目も肯定的評価が高い。」といったご感想をいただきました。

また、小中高12年間で踏まえた教職員の連携や災害時の対応、関係機関との連携等、様々な点について、幅広い視点からご意見をいただきました。いただいたご意見等につきましては、真摯に受け止め、今後の学校運営に生かしてまいります。



<委員の方々からいただいたご意見(抜粋)>

- ・小中高の連携はさくら草の肝になるため、システムの整備や研修が必要。
- ・災害が実際に起こった場合、学校に留まることの方が安全な場合がある。本当に放課後等デイサービスに引渡しなのか、関係機関との密な連携が必要。
- ・引渡し訓練の際に、体育館で過ごすシミュレーションを行うことも考えられる。また、災害時用に自動販売機があるとありがたい。
- ・避難所運営訓練において、障害者がいる想定での訓練も考えていかなければいけない。
- ・さくら草との交流及び共同学習が実施でき、本当に感謝している。

委員の皆様、1年間ありがとうございました。

今年度の学校運営協議会では、「学校・家庭・地域で連携してできる取組」をテーマに熟議を行いました。本校で毎月行っているお手紙配りや、学校間交流、関係機関との情報共有等、様々な場面で連携を図ることができました。また、地域にさくら草特別支援学校のことを知っていただくために、学校公開やホームページ等を通じて学校の取組を伝えてきました。委員の皆様には、文化祭において児童生徒の活躍をご参観いただき、たくさんの温かいお言葉を掛けていただきました。教職員一同、心より感謝申し上げます。

今後も児童生徒が主体的に地域と関わっていけるよう、学校の取組を工夫・発展させていきたいと思っております。

学校・家庭・地域で連携した取組については、学校ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。



本校マスコットキャラクター
プリムローズ